

女高生が投身
自殺 荒川新大橋から

【川口】二十三日午後二時半ごろ、東京都北区稲付島下町一五一六米屋江森武三さんの長女正子さん(一七)奥膳高二年は、川口中本町一丁目と荒川新大橋上にゲタころもり、本などを残し荒川に飛び込み自殺を図り、約五十メートル 떨어져付近にいたボートに引揚げられたが、間もなく死亡した。いまだ原因は不明である。かかげた父江森さんの話では、原因について思ふ当ることがないという。なお、残された本はゲーテの『若きウェルテルの悩み』だった。